

待ちに待った給食
むぎごはん 麴汁
三色丼の具
ランチサラダ



夢の★ ほぼ日刊 C-r-a-t ★

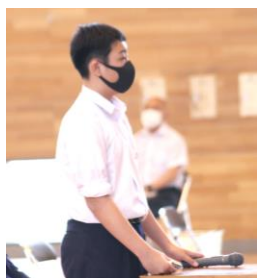
第652号

神町中学校 夢色通信社
令和2年6月2日

生徒総会

5月29日(金)、東根市立神町中学校生徒総会が体育館で行われ、活動方針案が可決された。新型コロナウイルスの影響もあり、総会の隊形を変更し、発言者の数を減らすなどの対策がとられた。

「山形県一きれいな中学校をめざそう」という美化委員会の活動目標に対し、「山形県で1番の基準は何ですか?」という質問が3年1組から出された。美化委員長の阿部光くんは「山形県で1番かどうかを調べることはできませんし、基準を設けて調べたりするものでもありません。山形県で1番だと言えるくらい、真剣に清掃に取り組んでほしいと思います。」と述べた。質問した佐藤優衣さん(3年)は、「去年も同じ目標だったので質問した。私も、それくらいの目標があった方が、みんなもしっかりと掃除をすると思う。委員長と同じ考えでよかった。」と話してくれた。次に2年3組から「きれいにする基準は人によって違うので、くわしく教えてほしい。」という質問が出された。美化委員長からは、「人によって基準は違うので、基準を示すことはしません。清掃について、自分で考えてほしい。」と答えた。2年3組の庄司真雪さんは「きれいに掃除をするためには、はっきりした基準があった方がわかりやすくいいかなと思いました。でも、学校をきれいにするために、掃除のやり方を自分で考えることが大切なんだと思いました。きれいな学校の中で勉強できるようにしたいです。」と話してくれた。清掃については生徒の関心も高く、2年5組からは「見える所だけでなく、見えない所の清掃も強化すべきだ。」と、3年1組からは「強化期間を設けるのではなく、普段の清掃に力を入れるべきだ。」などの意見も出された。神町中学校のこれからの清掃に、全国の注目が集まる。



生徒会「未来プロジェクト」からは、合唱担当の伊藤芽衣さん(3年)から、「仲間と共に心を育み思い出を創るために、ぜひ合唱をやりたい。」との切実な訴えがあった。ボランティア担当の荒木佑太くん(3年)からは、「ボランティア活動については全校から募集するので、協力をお願いします。」との発言があった。また、3年3組からは、「昨年のように、図書館で朝の会を行い本を読めるようにしてほしい。」などの要望も出された。

初めての参加となった1年1組からも、生徒会スマイルプロジェクトについて「思いやりウィークとは何ですか?」との質問が出されました。生徒総会の感想についてたずねると、齋藤悠希くん(1年5組)は「みんなにわかりやすく、しっかりと説明する先輩の姿がすごかった。」と、佐藤伶さん(1年4組)は「自分から積極的に発言していたので、見習いたいと思いました。委員会の目標が達成するための呼びかけがしっかりとできているので、自分も積極的に声をかけていこうと思いました。」と答えてくれました。

